

GeoWeb地盤調査システム 操作マニュアル



スマートフォン・タブレット 編

ジオサイン株式会社

1.	GeoWeb地盤調査システムを起動する	・・・	1
2.	物件の予定情報をダウンロードする	・・・	3
3.	物件情報を新規登録する	・・・	5
4.	調査データ取得	・・・	7
5.	写真の撮影を行う	・・・	17
6.	チェックリストの入力を行う	・・・	20
7.	ファイル管理ダウンロード機能を使用する	・・・	23
8.	ファイル管理一括アップロード機能を使用する	・・・	26
9.	調査データを送信する	・・・	30
10.	他システムへの連携を指示する	・・・	31
11.	報告書の作成指示と表示を行う	・・・	33
12.	連棟設定機能	・・・	35
13.	調査データを削除する	・・・	38
14.	ゴミ箱機能を使用する	・・・	40
15.	システム設定	・・・	44

1. GeoWeb地盤調査システムを起動する

【スマートフォン・タブレット】

GeoWeb地盤調査システムを起動します。

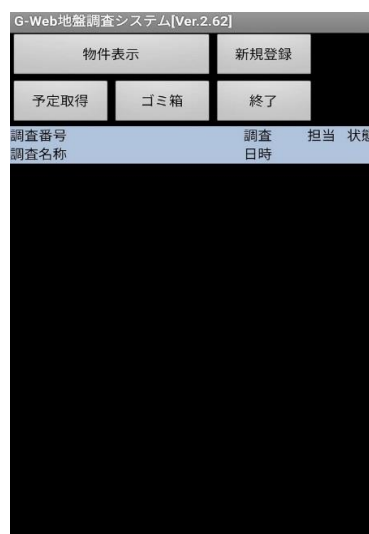
更新プログラムがある場合はバージョンアップを行います。

1. GeoWeb地盤調査システムを起動する

ホーム画面またはアプリ一覧画面で「GeoWeb地盤調査」をタップしてアプリを起動します。



ホーム画面



GeoWeb地盤調査システム メイン画面

2. GeoWeb地盤調査システムのバージョンアップを行う

アプリ起動時に、自動で更新プログラムの有無をチェックしています。



上のように、通知領域に  が表示された場合は、更新プログラムがあります。
通知パネルを表示して、最新版をインストールしてください。

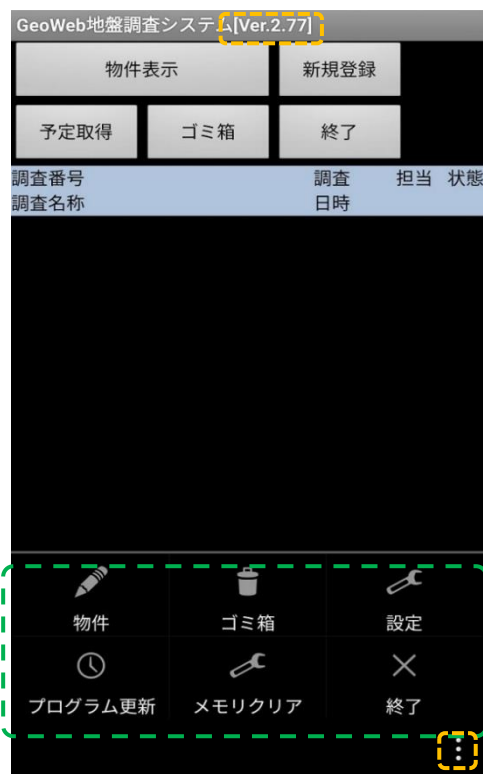


※セキュリティのメッセージが表示されたら、
「インストールする」という旨の選択肢を選んでください。

1. GeoWeb地盤調査システムを起動する

【スマートフォン・タブレット】

3. GeoWeb地盤調査システム メイン画面



アプリのバージョンアップを行うと、 部分のバージョン情報が更新されます。

 部分は、スマートフォン・タブレット本体のメニューキー【・・・】をタップすると表示されます。

項目	内容
ボタン	
物件表示	明細で選択した調査情報を表示し、地盤調査の作業を行います。
新規登録	GeoWebサーバーに物件の予定情報が登録されていない場合に、スマートフォン・タブレットで物件情報を新規作成します。
予定取得	GeoWebサーバーから物件の予定情報をダウンロードします。
ゴミ箱	ゴミ箱内の物件情報の操作やゴミ箱機能の設定を行います。
終了	GeoWeb地盤調査システムを終了します。
明細	
物件番号 物件名称	物件情報の物件番号と物件名称を表示します。
調査日時	調査開始日時を表示します。予定取得直後は調査予定日時を表示します。
担当	担当者名を表示します。
状態	記号で物件情報の作業ステータスを表示します。 －：未着手 / △：作業中 / ◎：送信済 /
メニュー	
物件	明細で選択した物件情報を表示し、地盤調査の作業を行います。
ゴミ箱	ゴミ箱内の物件情報の操作やゴミ箱機能の設定を行います。
設定	GeoWeb地盤調査システムの設定メニューを表示します。
プログラム更新	更新プログラムの有無を確認して、バージョンアップを行います。
メモリクリア	GeoWebポーターに記録されている調査データを削除します。
終了	GeoWeb地盤調査システムを終了します。

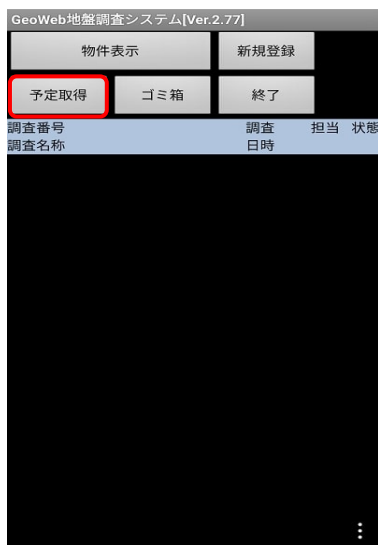
2. 物件の予定情報をダウンロードする

【スマートフォン・タブレット】

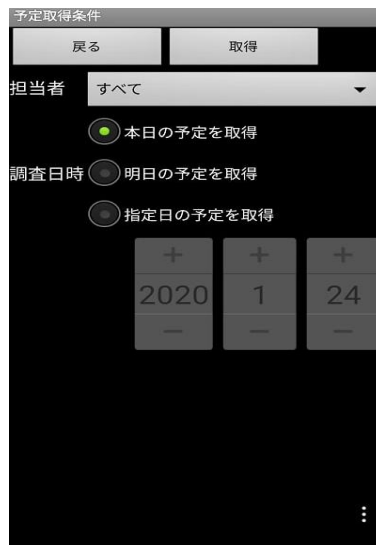
GeoWebサーバーにあらかじめ登録しておいた物件の予定情報をダウンロードします。
物件の予定情報が登録されていない場合は、「3. 物件情報を新規登録する」を参照ください。

1. 予定取得条件画面を表示する

メイン画面の「予定取得」をタップして、予定取得条件画面を表示します。



GeoWeb地盤調査システム メイン画面



予定取得条件画面

2. 予定情報を取得する

物件の担当者・日付条件を設定し「取得」をタップすると、
予定取得画面に条件に該当する物件情報が表示されます。
取得したい物件をチェックして「取得」をタップすると、メイン画面に反映されます。



予定取得画面



GeoWeb地盤調査システム メイン画面

調査日時：
「指定日の予定を取得」を
選択した場合のみ、日付の
指定が可能となります。

※担当者が登録されていない物件については、「すべて」を選択する事で取得が可能になります。

2. 物件の予定情報をダウンロードする

【スマートフォン・タブレット】

3. 物件情報を確認する

メイン画面で、確認したい物件情報を選択状態にして「物件表示」をタップします。
物件情報画面が表示されます。

調査番号	調査名称	調査日時	担当	状態
2222222222	東京 次郎 様邸 新築工	2020/01/25 00:00	出茂 一郎	—
1111111111	東京 太郎 様邸 新築工	2020/01/25 00:00	出茂 一郎	—

選択状態の明細は、背景が
グレーになります。



調査情報

戻る 保存 設定

送信 報告書作成 報告書表示

調査番号 2222222222

調査名称 東京 次郎 様邸 新築工事

住所 東京都千代田区神田佐久間町

担当者 出茂 一郎

パターン 標準

調査日時 2020/01/25 00:00:00

調査取込 未調査

写真撮影 未撮影

チェックリスト 未実施

物件情報画面

パソコンで物件登録をする時に住所情報のURLを登録すると、
下図のような  のアイコンが表示されます。
アイコンをタップすると、登録されたURL情報を端末内のアプリで利用することができます。

調査情報

戻る 保存 設定

送信 報告書作成 報告書表示

調査番号 2222222222

調査名称 東京 次郎 様邸 新築工事

住所 東京都千代田区神田佐久間町

担当者 出茂 一郎

パターン 標準

調査日時 2020/01/25 00:00:00

調査取込 未調査

写真撮影 未撮影

チェックリスト 未実施

その他の物件情報画面の各項目の内容については、
「3. 物件情報を新規登録する」のページを参照してください。

3. 物件情報を新規登録する

【スマートフォン・タブレット】

GeoWebサーバーに事前に物件情報を登録しなかった場合や、電波状況が悪く予定取得ができなかった等の場合は、現場にてスマートフォン・タブレットで物件情報の登録ができます。

1. 物件情報画面を表示する

メイン画面の「新規作成」をタップして、物件情報画面を表示します。

GeoWeb調査版システム メイン画面

物件情報画面

2. 物件情報の入力を行う

物件情報の入力を行います。

項目	内容
戻る	メイン画面へ戻ります。
保存	入力・作業内容を保存しメイン画面へ戻ります。
送信	写真データをGeoWebサーバーへ送信します。
設定	パターン設定画面を表示し、撮影パターンの設定をします。
物件番号 ※	物件番号を半角で入力します。 新規登録時は「年月日時分秒-電話番号下4桁」が初期表示されます。 必要に応じて変更してください。
物件名称 ※	物件名称を入力します。
住所 ※	物件の住所を入力します。
地図	住所が入力されている状態でタップすると、Googleマップを起動し周辺地図を表示します。
担当者 ※	担当者が表示されます。
パターン ※	撮影パターン名が表示されます。

3. 物件情報を新規登録する

【スマートフォン・タブレット】

項目	内容
作業日時	作業日時が表示されます。 予定取得直後の場合は作業予定日時が表示されます。
写真撮影	写真一覧画面を表示し、写真撮影の作業を行います。
写真枚数	写真の撮影枚数と未送信の枚数を表示します。
ファイル管理	ファイル管理画面を表示します。
ファイル数	ダウンロードしたファイル数を表示します。

※の項目は、予定取得した物件の場合は変更できません。

物件名称と住所は、長くて表示しきれない場合、👉 アイコンが点滅表示されます。
アイコンをタップすると、別画面で全文表示され確認できます。

3. 撮影パターンと黒板の表示設定を行う

物件情報画面の「設定」をタップして、パターン設定画面を表示します。

パターン設定画面で、撮影セットと黒板の表示設定を指定して、「設定」をタップします。

物件情報画面のスクリーンショット。上部には「戻る」「保存」「設定」のボタンがあり、「設定」ボタンは赤い枠で囲まれている。下部には「調査番号」「調査名称」「住所」「担当者」「パターン」「調査日時」などの入力欄があり、それぞれに「調査取込」「写真撮影」「チェックリスト」のボタンと「未調査」「未撮影」「未実施」のステータス表示がある。

物件情報画面

パターン設定画面のスクリーンショット。上部には「戻る」「設定」のボタンがある。中央には「実施する調査のパターンを指定して下さい。」というメッセージがあり、「調査パターン」のドロップダウンメニューが「標準」に設定されている。下部には「自由選択」のセクションがあり、「写真」のドロップダウンメニューが「標準」に設定されている。さらに「チェックリスト」のドロップダウンメニューも「標準」に設定されている。最下部には「測点編集方法を指定して下さい。」というメッセージがあり、「測点編集方法」のセクションで「通常」「JHS」「G-REPORT」の3つのオプションがあり、「通常」が選択されている。

パターン設定画面

項目	内容
戻る	パターンの選択を中止し、物件情報画面へ戻ります。
設定	パターンの選択内容を保存し、物件情報画面へ戻ります。
調査パターン	使用する地盤調査パターンを選択します。
自由選択 写真	写真のパターンを選択します。調査パターンで「自由選択」が選択されている場合のみ、有効となります。
自由選択 チェックリスト	チェックリストのパターンを選択します。調査パターンで「自由選択」が選択されている場合のみ、有効となります。

4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

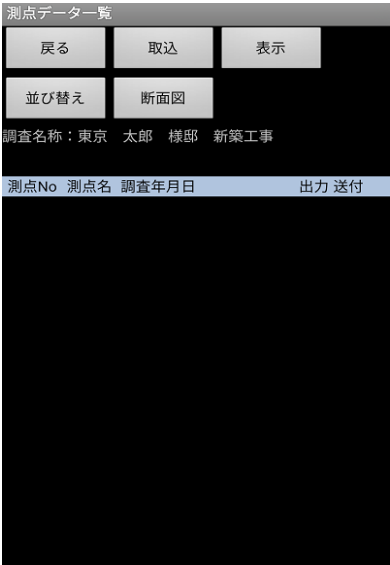
地盤調査終了後、ジオカルテⅢから調査データを取得します。
試験中は調査データの取込みはできません。

1. 測点データ一覧画面を表示する。

調査情報画面の「調査取込」をタップします。



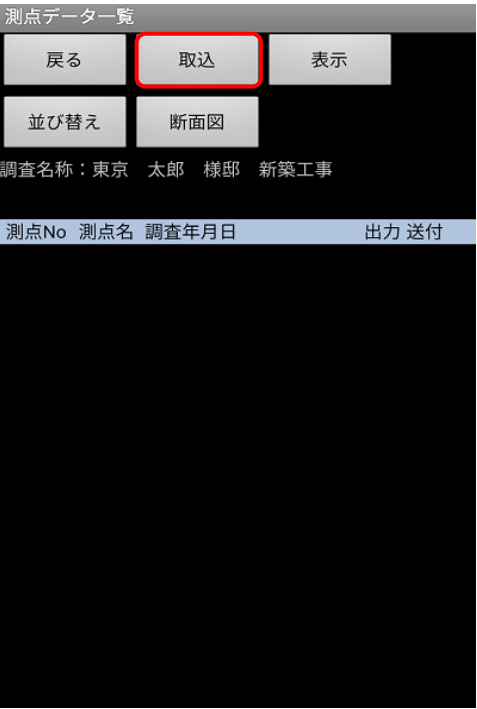
物件情報画面



測点データ一覧一覧画面

2. ジオカルテと取り込む調査データの選択を行う。

「取込」をタップします。



項目	内容
戻る	物件情報画面に戻ります。
取込	ジオカルテⅢの調査データを取得します。
表示	選択した測点の調査データを表示します。
並び替え	調査データ出力順変更画面を表示し出力順の変更を行います。
断面図	断面図測点選択画面を表示し選択した測点の断面図を表示します。
測点No	測点番号が表示されます。
測点名	測点名が表示されます。
調査年月日	調査年月日が表示されます。
出力	報告書に出力するかしないかを選択できます。
送付 ステータス	測点ごとの送付ステータスが表示されます。(未送付、送付済)

4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

周辺のジオカルテ一覧が表示されます。

制御装置の番号を確認し、使用中のジオカルテをチェックして「選択」をタップして次の画面へ進みます。

選択したジオカルテに保存されている調査データ一覧が表示されます。



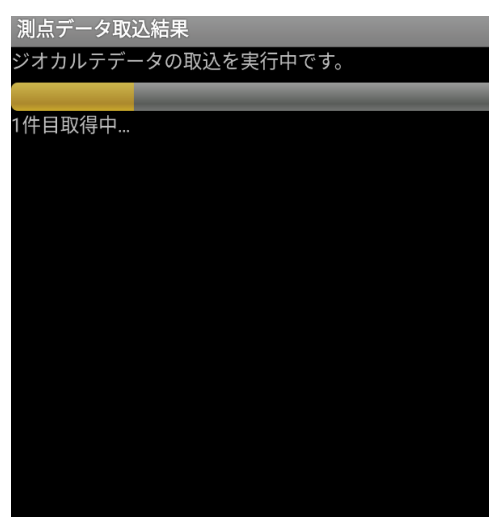
項目	内容
戻る	測点データ一覧画面に戻ります。
取込	選択した測点の調査データの取込を開始します。
すべて選択	すべての測点データのチェックボックスをONにします。
すべて解除	すべての測点データのチェックボックスをOFFにします。
一覧更新	ジオカルテの調査データを再取得して調査データを再度表示します。
調査名称	物件の調査名称が表示されます。
調査データ一覧	ジオカルテに保存されている各測点の調査データの調査日時を表示します。

3. 調査データの取込みを行う。

取り込む調査データのチェックボックスをONにして「取込」をタップします。

調査データの取込みが開始されます。

完了までしばらくお待ちください。



4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

取り込みが完了すると、完了メッセージが表示されます。

「OK」をタップすると、取得した調査データが画面に反映されます。



4. 調査データの確認を行う。

詳細表示をしたい測点を選択した状態で「表示」をタップすると測点データが表示されます。

■SWSデータの場合



項目	内容
戻る	測点データ一覧画面に戻ります。
丸めなし	丸めなしの詳細なデータを表示します。
25cm	深度25cmごとに丸めたデータを表示します。
断面図	測点データをもとに作成された断面図を表示します。
標高水位	測点の標高と水位を入力できます。
土質入力	取得したデータの土質・貫入状況を編集できます。
前の測点	表示を測点データ一覧の一つ前の測点データに切り替えます。
次の測点	表示を測点データ一覧の一つ後の測点データに切り替えます。

「25cm」をタップすると、深度25cmごとに丸めた状態での表示に切り替えることができます。

「丸めなし」をタップすると、元の表示に戻ります。

「断面図」をタップすると、断面図のグラフが表示されます。

測点データ表示				
戻る	丸めなし	25cm	断面図	
標高水位	土質入力	前の測点	次の測点	

測点番号:1

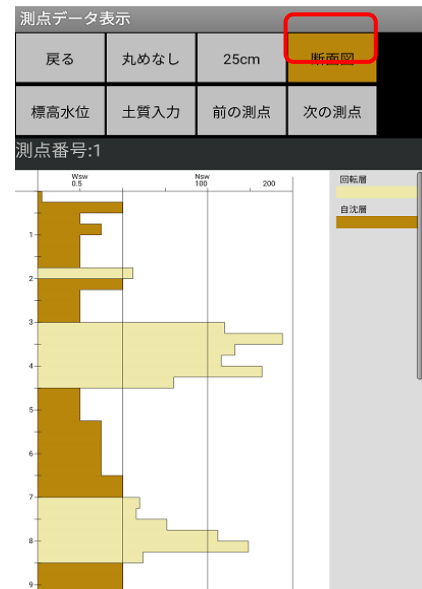
D	Wsw	Na	土質	観察
0.25	0.05	自沈	粘性土	
0.50	1.00	自沈	粘性土	ハヤ
0.75	0.50	自沈	粘性土	ハヤ
1.00	0.75	自沈	粘性土	
1.25	0.50	自沈	粘性土	ハヤ
1.50	0.50	自沈	粘性土	
1.75	0.50	自沈	粘性土	
2.00	1.00	3	粘性土	
2.25	1.00	自沈	粘性土	
2.50	0.50	自沈	粘性土	ハヤ
2.75	0.50	自沈	粘性土	
3.00	0.50	自沈	粘性土	
3.25	1.00	30	粘性土	
3.50	1.00	47	砂質土	ジャリジャリ
3.75	1.00	33	粘性土	
4.00	1.00	29	粘性土	
4.25	1.00	41	粘性土	
4.50	1.00	15	粘性土	
4.75	0.50	自沈	粘性土	ハヤ
5.00	0.50	自沈	粘性土	
5.25	0.50	自沈	粘性土	
5.50	0.75	自沈	粘性土	ハヤ

測点データ表示				
戻る	丸めなし	25cm	断面図	
標高水位	土質入力	前の測点	次の測点	

測点番号:1

2020/03/12 09:23:01
1 3541.8284 N 13946.5813 E 000059.6 M
0039.4 M
GeoKarte2 No.000-000-000-0000-01
08/02/20 15:51

D	Wsw	Na	観察	Memo
0011	0.05	自沈	R	
0012	0.15	自沈	オヤ	
0015	0.25	自沈	ハヤ	
0016	0.15	自沈	オヤ	
0019	0.25	自沈		
0023	0.50	自沈	ハヤ	
0025	0.25	自沈	オヤ	
0026	0.50	自沈	オヤ	
0029	0.75	自沈	ハヤ	
0030	0.50	自沈	オヤ	
0031	0.75	自沈	オヤ	
0034	1.00	自沈	ハヤ	
0035	0.75	自沈	オヤ	
0037	1.00	自沈		
0041	1.00	0.3		
0042	1.00	自沈	オヤ	
0050	1.00	0.7		



「標高水位」をタップすると、選択している測点データに標高と水位のデータを入力できます。

測点データ表示				
戻る	丸めなし	25cm	断面図	
標高水位	土質入力	前の測点	次の測点	

測点番号:1

2020/03/12 09:23:01
1 3541.8284 N 13946.5813 E 000059.6 M
0039.4 M
GeoKarte2 No.000-000-000-0000-01
08/02/20 15:51

D	Wsw	Na	観察	Memo
0011	0.05	自沈	R	
0012	0.15	自沈	オヤ	
0015	0.25	自沈	ハヤ	
0016	0.15	自沈	オヤ	
0019	0.25	自沈		
0023	0.50	自沈	ハヤ	
0025	0.25	自沈	オヤ	
0026	0.50	自沈	オヤ	
0029	0.75	自沈	ハヤ	
0030	0.50	自沈	オヤ	
0031	0.75	自沈	オヤ	
0034	1.00	自沈	ハヤ	
0035	0.75	自沈	オヤ	
0037	1.00	自沈		
0041	1.00	0.3		
0042	1.00	自沈	オヤ	



測点情報編集

戻る	保存	前の測点	次の測点
----	----	------	------

測点番号 1

出力対象 ☒ 出力対象とする場合はチェックして下さい。

測点名称 1

標高基準

標高値

水位 確認できず

☐ 水位手入力

全ての測点に反映

4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

測点情報編集

戻る 保存 前の測点 次の測点

測点番号 1

出力対象 ☒ 出力対象とする場合はチェックして下さい。

測点名称 1

標高基準

標高値

水位 確認できず

☐ 水位手入力

全ての測点に反映

項目	内容
戻る	測点データ表示画面に戻ります。
保存	編集した情報を保存します。
前の測点	表示を測点データ一覧の一つ前の測点データに切り替えます。
次の測点	表示を測点データ一覧の一つ後の測点データに切り替えます。
測点番号	測点番号が確認できます。
出力対象	報告書に測点データを出力する場合はチェックを入れます。
測点名称	表示している測点データの名称を変更できます。
標高基準	プルダウンで標高基準を選択できます。
標高値	テンキーで標高値を入力できます。
水位	プルダウンで水位を入力できます。
水位手入力	チェックを入れるとテンキーが表示され、詳細な水位を入力できます。
全ての測点に反映	入力した標高水位データを、取得した全測点に反映させることができます。

水位のプルダウンは25cm丸めで表示される為、詳細な数値を入力したい場合は水位手入力をご活用ください。

測点情報編集

戻る 保存 前の測点 次の測点

測点番号 1

出力対象 ☒ 出力対象とする場合はチェックして下さい。

測点名称 1

標高基準 KBM

標高値 0.00

水位 -5.00

☐ 水位手入力

全ての測点に反映

水位をプルダウンで入力した場合

測点情報編集

戻る 保存 前の測点 次の測点

測点番号 1

出力対象 ☒ 出力対象とする場合はチェックして下さい。

測点名称 1

標高基準 KBM

標高値 0.00

水位 確認できず

☒ 水位手入力 5.20

全ての測点に反映

水位を手入力で入力した場合

4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

測点データ表示

戻る	丸めなし	25cm	断面図
標高水位	土質入力	前の測点	次の測点

測点番号:1
 2020/03/12 09:23:01
 1 3541.8284 N 13946.5813 E 000059.6 M
 0039.4 M
 GeoKarte2 No.000-000-000-0000-01
 08/02/20 15:51
 D Wsw Na 観察 Memo

 0011 0.05 自沈 R
 0012 0.15 自沈 オイ
 0015 0.25 自沈 ハヤ
 0016 0.15 自沈 オイ
 0019 0.25 自沈
 0023 0.50 自沈 ハヤ
 0025 0.25 自沈 オイ
 0026 0.50 自沈 オイ

「土質入力」をタップすると、測点データの貫入状況、音・感触、土質名称の編集ができます。

項目	内容
戻る	測点データ表示画面に戻ります。
保存	編集した情報を保存します。
前の測点	表示を測点データ一覧の一つ前の測点データに切り替えます。
次の測点	表示を測点データ一覧の一つ後の測点データに切り替えます。
断面図	編集している測点データの断面図が確認できます。

測点明細編集

戻る	保存	前の測点	次の測点	断面図	測点番号:1		
D	L	Na	Nsw	貫入状況 音・感触	土質名称	N値	qa
0.25	25 0.05	自沈	0	ロッド回転	粘性土	0.1	30
0.50	25 1.00	自沈	0	無回転急速	粘性土	3.0	30
0.75	25 0.50	自沈	0	無回転急速	粘性土	1.5	30
1.00	25 0.75	自沈	0	ロッド回転	粘性土	2.2	30
1.25	25 0.50	自沈	0	無回転急速	粘性土	1.5	30
1.50	25	自沈	0	ロッド回転	粘性土	1.5	30

編集したい深度をタップします。

タップすると、編集メニューが表示されます。

編集が終了しましたら「確定」をタップし、「保存」をタップします。

測点明細編集

戻る	保存	貫入深度	0.25 ~ 0.25	1	
D	L	Na	貫入状況	N値	qa
0.25	25 0.05	自	ロッド回転	0.1	30
0.50	25 1.00	自	音・感触	3.0	30
0.75	25 0.50	自	土質名称	1.5	30
1.00	25 0.75	自	全ての測点に反映させる	2.2	30
1.25	25 0.50	自	確定	1.5	30
1.50	25	自	キャンセル	1.5	30

※ チェックした項目の内容が、指定した深度に反映されます。

すでに入力済みの項目があれば上書きされるので、ご注意ください。

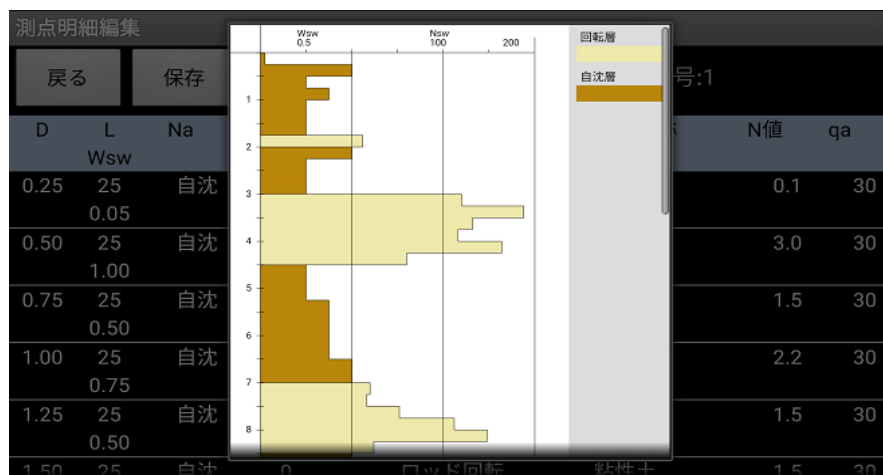
4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

項目	内容
貫入深度	編集したい貫入深度の範囲をプルダウンで選択します。
貫入状況	貫入状況をプルダウンで選択します。 指定した深度に反映されます。
音・感触	音・感触をプルダウンで選択します。 指定した深度に反映されます。
土質名称	土質名称をプルダウンで選択します。 指定した深度に反映されます。
全ての測点に反映	編集した情報を全ての測点に反映させることができます。

測点明細編集画面にある「断面図」をタップすると、その場で編集しようとしている断面図データを閲覧することができます。

測点明細編集											
戻る		保存		前の測点		次の測点		断面図		測点番号:1	
D	L	Na	Nsw	貫入状況 音・感触	土質名称	N値	qa				
	Wsw										
0.25	25 0.05	自沈	0	ロッド回転	粘性土	0.1	30				
0.50	25 1.00	自沈	0	無回転急速	粘性土	3.0	30				
0.75	25 0.50	自沈	0	無回転急速	粘性土	1.5	30				
1.00	25 0.75	自沈	0	ロッド回転	粘性土	2.2	30				
1.25	25 0.50	自沈	0	無回転急速	粘性土	1.5	30				
1.50	25	自沈	0	ロッド回転	粘性土	1.5	30				



4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

■ SDSデータの場合

測点データ一覧

戻る 取込 表示

並び替え 断面図

調査名称：東京 太郎 様邸 新築工事

測点No	測点名	調査年月日	出力	送付
SDS1	1	2020/03/12 09:42:34	●	未送付
1	1	2020/03/12 09:23:01	●	未送付
2	2	2020/03/12 09:25:08	●	未送付
3	3	2020/03/12 09:27:42	●	未送付
4	4	2020/03/12 09:29:56	●	未送付

測点情報編集(SDS)

戻る 保存

出力対象 ☒ 出力対象とする場合はチェックして下さい。

測点名称 1

高低差(標高) KBM

高低差(レベル) 0.00

コメント引用

掘削なし

コメント

*コメントに改行コードは入力できません。

項目	内容
戻る	測点データ表示画面に戻ります。
保存	編集した情報を保存します。
出力対象	報告書に出力する場合はチェックを入れてください。
測点名称	測点名称を編集できます。
高低差（標高）	標高をプルダウンで選択します。
高低差（レベル）	レベルをテンキーで手入力します。
コメント	コメント引用がプルダウンで選択できます。手入力も可能です。

Report.JHS（調査版）との連携を行う場合は、「高低差（標高）」と「高低差（レベル）」の両方が入力されている必要があります。

SDSデータの測点情報編集画面で、それぞれの項目を入力し「保存」をタップします。

- ※ 調査結果は印字できません。調査結果が必要な場合は、現地にてレシートに印字してください。
- ※ 試験中にジオカルテの電源がOFFになった場合には、データが欠落する可能性があります。再調査をお実施することをお勧めします。

4. 調査データ取得

【スマートフォン・タブレット】

5. 測点データ並び替え機能

取込みを行った測点データの並び順を変更することができます。

5-1).測点位置情報画面を表示する

測点データ一覧画面にて「並び替え」をタップします。

測点位置編集画面が表示されます。

測点データ一覧

戻る

取込

表示

並び替え

断面図

調査名称：東京 太郎 様邸 新築工事

測点No	測点名	調査年月日	出力	送付
SDS1	1	2020/03/12 09:42:34	●	未送付
1	1	2020/03/12 09:23:01	●	未送付
2	2	2020/03/12 09:25:08	●	未送付
3	3	2020/03/12 09:27:42	●	未送付
4	4	2020/03/12 09:29:56	●	未送付



測点並び順編集

戻る	保存	初期値に戻す
≡ 1	1	2020/03/12 09:23:01
≡ 2	2	2020/03/12 09:25:08
≡ 3	3	2020/03/12 09:27:42
≡ 4	4	2020/03/12 09:29:56

測点データの左のマークをタッチし上下にスワイプすることで移動できます

5-2).並び順の設定を行う

測点位置編集画面にて移動した測点データの左のマークをタップし、上下スワイプすることで移動することができます。

測点並び順編集

戻る	保存	初期値に戻す
≡ 1	1	2020/03/12 09:23:01
≡ 2	2	2020/03/12 09:25:08
≡ 3	3	2020/03/12 09:27:42
≡ 4	4	2020/03/12 09:29:56

項目	内容
戻る	測点一覧画面に戻ります。
保存	変更した並び順を保存します。 保存後は測点一覧画面に戻ります。 ※測点名称に並び順にて連番を設定します。
初期値に戻す	変更した並び順を元に戻します。

※ 保存を行わないで前の画面に戻った場合は設定した並び順は破棄されます。

6. 断面図表示機能

最大5測点までの測点データの断面図を一括で表示します。

6-1). 断面図測点選択画面を表示する

測点データ一覧画面にて「断面図」をタップします。

断面図測点選択画面が表示されます。

測点データ一覧

戻る 取込 表示

並び替え 断面図

調査名称：東京 太郎 様邸 新築工事

測点No	測点名	調査年月日	出力	送付
SDS1	1	2020/03/12 09:42:34	●	未送付
1	1	2020/03/12 09:23:01	●	未送付
2	2	2020/03/12 09:25:08	●	未送付
3	3	2020/03/12 09:27:42	●	未送付
4	4	2020/03/12 09:29:56	●	未送付



断面図測点選択

戻る 断面図表示

調査名称：東京 太郎 様邸 新築工事

☒	1	1	2020/03/12 09:23:01
☒	2	2	2020/03/12 09:25:08
☒	3	3	2020/03/12 09:27:42
☒	4	4	2020/03/12 09:29:56

6-2). 断面図を表示したい測点データの選択を行う

断面図測点選択画面にて表示したい測点データをチェックします。

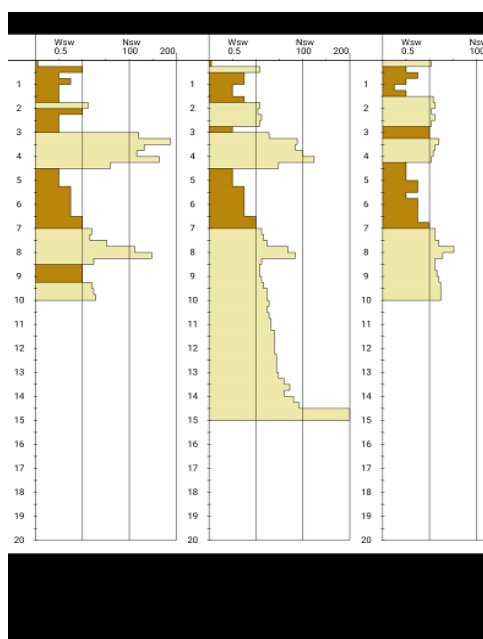
「断面図表示」をタップし、断面図を表示します。

断面図測点選択

戻る 断面図表示

調査名称：東京 太郎 様邸 新築工事

☒	1	1	2020/03/12 09:23:01
☒	2	2	2020/03/12 09:25:08
☒	3	3	2020/03/12 09:27:42
☒	4	4	2020/03/12 09:29:56



拡大、縮小を行い、断面図を確認します。

指にてピンチイン、ピンチアウトを行うことにより、断面図を拡大、縮小することができます。

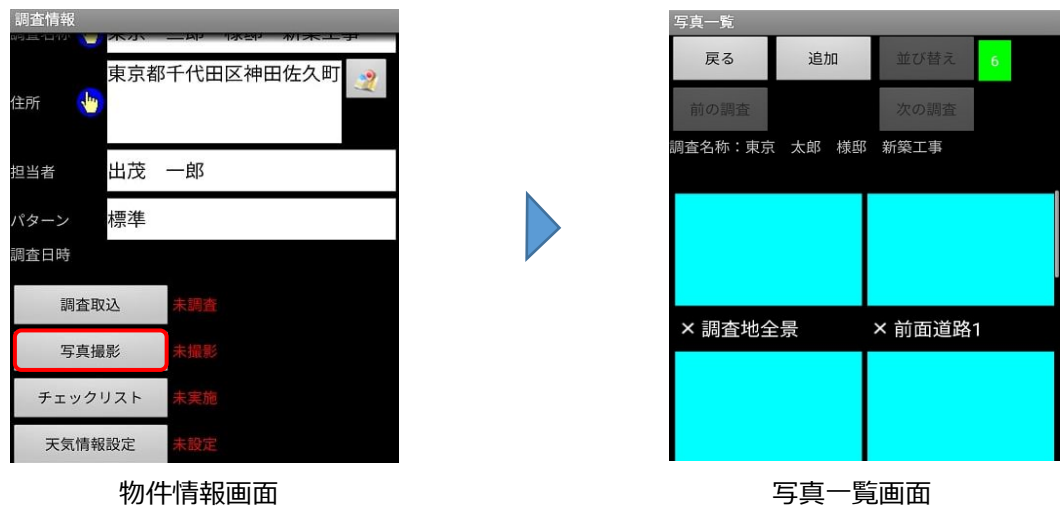
5. 写真の撮影を行う

【スマートフォン・タブレット】

現場での写真撮影を行います。
スマートフォン標準のカメラ機能やGeoWeb以外のカメラアプリが起動していると、GeoWebアプリ内でカメラが起動できずにエラーとなります。
他のカメラアプリを終了してから、作業を行ってください。

1. 写真一覧画面を表示する

物件情報画面の「写真撮影」をタップして、写真一覧画面を表示します。



2. 写真の撮影を行う

GPSの受信状態が黄緑色の「GPS受信中」か確認します。
写真表示エリアをタップするとカメラが起動し、撮影すると写真表示エリアに反映されます。



項目	内容
戻る	物件情報画面に戻ります。
追加	写真撮影追加画面を表示し、写真の追加撮影を行います。
並び替え	写真出力順変更画面を表示し、出力順の変更を行います。
GPS捕捉状況	GPSの捕捉状況と数を表示します。■：取得失敗 ■：GPS捕捉中 GPS補足中のみ撮影が可能です。 ■表示の時は、補足までしばらくお待ちください。■内に「0」が確認されない場合は携帯端末の設定から位置情報設定をご確認ください。
写真表示エリア	タップするとカメラが起動します。撮影後は写真が表示されます。 写真をタップすると別画面で写真の確認ができます。
撮影名称	撮影名称と送信状況を表示します。 ●：撮影済み、送信済み ▲：撮影済み、未送信 ×：未撮影、未送信

5. 写真の撮影を行う

【スマートフォン・タブレット】



カメラが起動します。写真の撮影を行います

 撮影を中止し写真一覧画面に戻ります

 カメラの設定画面を表示します。

 フラッシュの設定を行います。

 セルフタイマーをONにします。

画面左上のバーをスクロールすると、ズーム機能が利用できます。



撮影した写真は写真表示エリアに反映されます。

写真表示エリアをタップすると、以下のような画面が表示され、再撮影等の設定ができます。

※写真撮影時は、以下の点にご注意ください。

- ・GeoWeb調査版システムを使用せず、スマートフォンのカメラ機能を使用して撮影した写真はアプリに反映できません。
- ・屋内ではGPS通信ができません。屋外で撮影してください。
- ・「写真表示エリア」タップ後のカメラ起動まで、及び写真撮影画面から写真一覧画面への切り替えには時間がかかることがあります。



項目	内容
戻る	物件情報画面に戻ります。
保存	編集した情報を保存後、写真一覧画面に戻ります。
再撮影	カメラを起動し、写真の再撮影を行います。
回転	矢印の方向に写真を90度回転させます。
写真名称	タップすると写真名称を変更できます。
出力	チェックが入っていると報告書へ掲載されます。
区分	GeoWebサーバーで報告書を作成する際に写真が出力される区分を変更できます。
写真表示エリア	タップすると写真を拡大縮小して確認できます。
<<	表示を写真一覧の先頭の写真に切り替えます。
<	表示を写真一覧の一つ前の写真に切り替えます。
>	表示を写真一覧の一つ後の写真に切り替えます。
>>	表示を写真一覧の最後の写真に切り替えます。

3. 与具セットにない項目を追加して撮影する

5. 写真の撮影を行う

【スマートフォン・タブレット】

写真一覧にない項目を撮影したい場合は、写真一覧画面で「追加」をタップし、写真撮影追加画面を表示します。追加する写真名を選択し、「撮影」をタップします。



撮影したい写真を選択して「撮影」をタップするとカメラが起動します。

撮影した写真が追加されます。

4. カメラの設定変更を行う

カメラ起動中に「設定」ボタンをタップします。



カメラ設定画面が表示され、カメラ機能の設定変更を行うことができます。

「保存」をタップして変更内容を保存します。



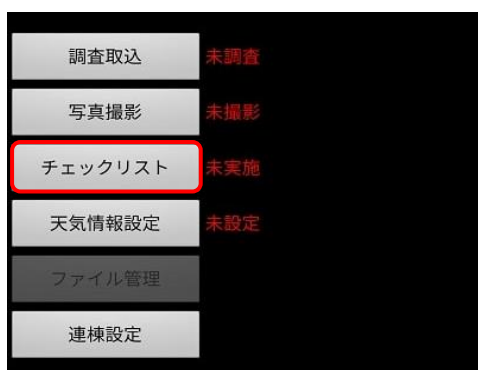
6. チェックリストの入力を行う

【スマートフォン・タブレット】

現場でのチェックリストの入力を行います。

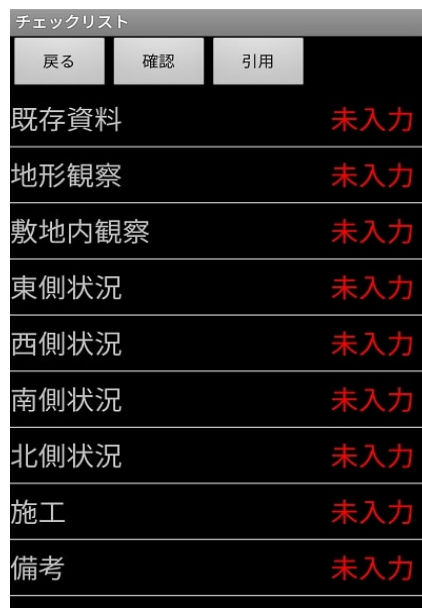
1. チェックリスト画面を表示する。

調査情報画面の「チェックリスト」をタップします。



物件情報画面

調査情報画面で設定されている調査パターンに対応した、チェックリスト画面が表示されます。



チェックリスト画面

項目	内容
戻る	調査情報画面に戻ります。
確認	チェックリスト画面を表示します。 入力した内容を反映したチェックリストを表示し、入力や内容を確認することができます。
引用	物件引用画面を表示します。 登録済みで調査パターンが一致する物件の調査地観察項目の入力内容を全て引用します。
入力画面表示	それぞれの観察情報入力画面を表示します。 設定された調査パターンにより内容は変化します。
入力ステータス	それぞれの観察情報の入力状態を表示します。

2. 調査地観察情報を入力する。

各「入力画面表示ボタン」をすると、それぞれの観察情報入力画面が表示されます。



6. チェックリストの入力を行う

【スマートフォン・タブレット】

観察情報項目を入力した後、「保存」をタップして入力内容の保存を行います。
保存後、自動でチェックリスト画面へ戻ります。

チェックリスト編集

戻る 保存

<< >>

敷地内観察

敷地履歴

現状

☐ 整地 ☒ 既成宅地 ☐ 不整地の原野

☐ 水田 ☐ 畑 ☐ 山林 ☐ 雑木林 ☐ 造成地

☐ 解体後の更地 ☒ 解体中 ☐ 造成中

☒ 駐車場 ☐ その他

前歴

☐ 既成宅地 ☐ 原野 ☐ 水田 ☒ 畑 ☐ 山林

☐ 雑木林 ☐ 崖地 ☐ 河川敷 ☐ 河川

☐ 池沼 ☐ 工場 ☐ 駐車場 ☐ その他

造成状況

盛土の有無

☒ 盛土なし ☐ 盛土あり

チェックリスト

戻る 確認 引用

既存資料 未入力

地形観察 未入力

敷地内観察 入力済

東側状況 未入力

西側状況 未入力

南側状況 未入力

北側状況 未入力

施工 未入力

備考 未入力

※ 「戻る」をタップすると入力内容を保存せずに、チェックリスト画面へ戻ります。

3. 調査地観察情報を引用入力する。

登録済みで調査パターンが一致する物件情報の調査地観察項目の入力内容を引用することができます。

チェックリスト画面の「引用」をタップします。

引用元選択画面（調査一覧）が表示されます。

チェックリスト

戻る 確認 引用

既存資料 未入力

地形観察 未入力

敷地内観察 入力済

東側状況 未入力

西側状況 未入力

南側状況 未入力

北側状況 未入力

施工 未入力

備考 未入力

調査を選択して下さい

2222222222222222 2020/03/16 12:03

東京 次郎 様邸

OK キャンセル

チェックリスト

戻る 確認 引用

既存資料 入力済

地形観察 入力済

敷地内観察 入力済

東側状況 入力済

西側状況 入力済

南側状況 入力済

北側状況 入力済

施工 入力済

備考 入力済

引用元の調査物件の入力内容が引用され、自動で調査地観察画面に戻ります。

項目	内容
調査一覧	調査パターンが一致する登録済みの物件が表示されます。
OK	調査一覧で選択されている物件の調査地観察項目の入力内容を全て引用します。
キャンセル	チェックリスト画面へ戻ります。

6. チェックリストの入力を行う

【スマートフォン・タブレット】

4. 隣地観察情報を引用入力する。

入力済みの方角と隣地状況が同様な場合、入力済みの方角の隣地観察項目の入力内容を引用することができます。

※入力済みの方角がない場合、引用機能は使用できません。

調査地観察画面で見入力状態の隣地観察をタップします。

チェックリスト	
既存資料	入力済
地形観察	入力済
敷地内観察	入力済
東側状況	未入力
西側状況	入力済
南側状況	入力済
北側状況	入力済
施工	入力済



チェックリスト編集

戻る 保存 **引用**

<< >>

東側状況

隣地状況

高低差

☒ なし ☐ あり ()

境界

☐ なし ☐ 法面 ☐ 擁壁 ☐ ブロック

☐ 金網 ☐ 生垣 ☐ U字溝 ☐ L型側溝

☐ 歩道 ☐ 境界杭 ☐ その他

隣地種別

☐ 宅地 ☐ 店舗 ☐ 既存建物 ☐ 更地

☐ 駐車場 ☐ 道路 ☐ 水田 ☐ 畑 ☐ 雑木林

☐ 果樹園 ☐ 河川 ☐ 水路 ☐ 池沼 ☐ 原野

☐ 造成地 ☐ その他

隣地観察入力画面が表示されます。

「引用」をタップします。

チェックリスト編集

戻る 保存 参考

<< >>

東側状況

隣地状況

高低差

☒ なし ☐ あり ()

境界

☐ なし ☐ 法面 ☐ 擁壁 ☐ ブロック

☐ 金網 ☐ 生垣 ☐ U字溝 ☐ L型側溝

☐ 歩道 ☐ 境界杭 ☐ その他

隣地種別

☐ 宅地 ☐ 店舗 ☐ 既存建物 ☐ 更地

☐ 駐車場 ☐ 道路 ☐ 水田 ☐ 畑 ☐ 雑木林

☐ 果樹園 ☐ 河川 ☐ 水路 ☐ 池沼 ☐ 原野

☐ 造成地 ☐ その他

調査を選択して下さい

西側状況を引用

南側状況を引用

北側状況を引用

キャンセル



チェックリスト編集

戻る 保存 **引用**

<< >>

東側状況

隣地状況

高低差

☒ なし ☐ あり ()

境界

☐ なし ☐ 法面 ☐ 擁壁 ☒ ブロック

☒ 金網 ☐ 生垣 ☐ U字溝 ☐ L型側溝

☐ 歩道 ☐ 境界杭 ☐ その他

隣地種別

☒ 宅地 ☐ 店舗 ☐ 既存建物 ☐ 更地

☒ 駐車場 ☐ 道路 ☐ 水田 ☐ 畑 ☐ 雑木林

☐ 果樹園 ☐ 河川 ☐ 水路 ☐ 池沼 ☐ 原野

☐ 造成地 ☐ その他

隣地引用画面が表示されます。

引用したい入力内容の方角を選択して、「OK」をタップします。

引用元の方角の調査物件の入力内容を引用し、自動で隣地観察画面に戻ります。

「保存」をタップして、入力内容を保存します。

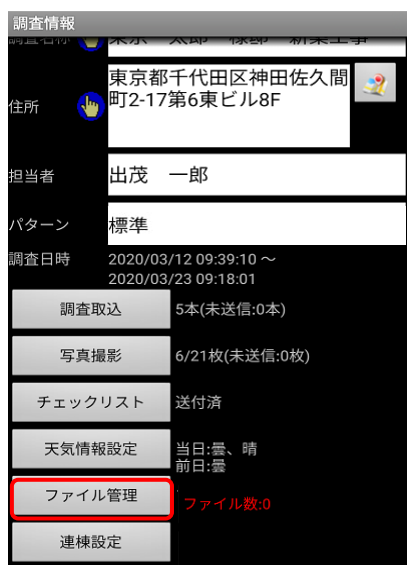
7. ファイル管理ダウンロード機能を使用する

【スマートフォン・タブレット】

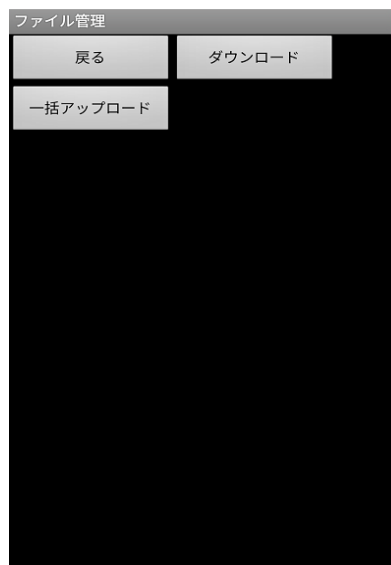
GeoWebサーバーにアップロードされたファイルを、スマートフォンやタブレットで閲覧できます。スマートフォンやタブレットでファイルを開くには、各ファイルに対応したアプリを事前にインストールしておく必要があります。

1. ファイル管理画面を表示する

物件情報画面の「ファイル管理」をタップして、ファイル管理画面を表示します。



物件情報画面



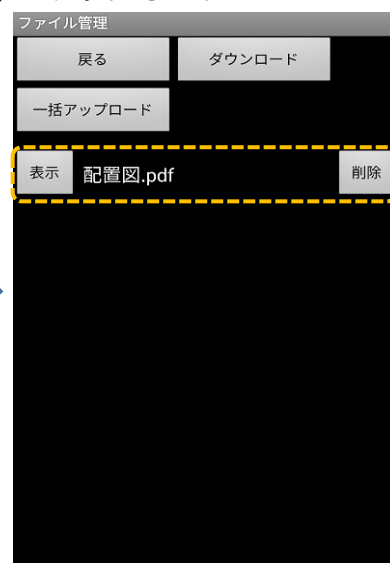
ファイル管理画面

2. ファイルのダウンロードを行う

「ダウンロード」ボタンをタップし、ファイルダウンロード画面を表示します。ダウンロードできるファイルがある場合は、ファイル名が表示されます。ダウンロードしたいファイルのチェックボックスをONにして「ダウンロード」をタップします。



ファイルダウンロード画面



ファイル管理画面に、ダウンロードしたファイルが表示されます。

3. ファイルの閲覧を行う

ファイル管理画面で、閲覧したいファイルの「表示」をタップすると、ファイルが表示されます。閲覧を終了する場合は、本体の「戻る」キーで戻ります。

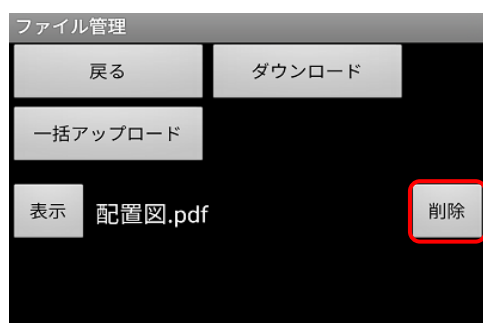


注 意： GeoWebサーバーにファイルをアップロードした際に、共有の許可がされていないファイルはスマートフォンやタブレットでダウンロードできません。
パソコン版のGeoWeb調査版システムのファイル管理機能にて、共有の設定を確認してください。

注 意： ファイルを開くには、対応したアプリをあらかじめインストールしておく必要があります。GooglePlay等でインストールしてください。
ファイルを開く際、アプリケーションの選択画面が表示されることがあります。
適したものをご使用ください。

4. ファイルの削除を行う

ファイル管理画面で、削除したいファイルの「削除」をタップすると、ファイルの削除ができます。確認メッセージで「はい」をタップするとファイルの削除が実行されます。



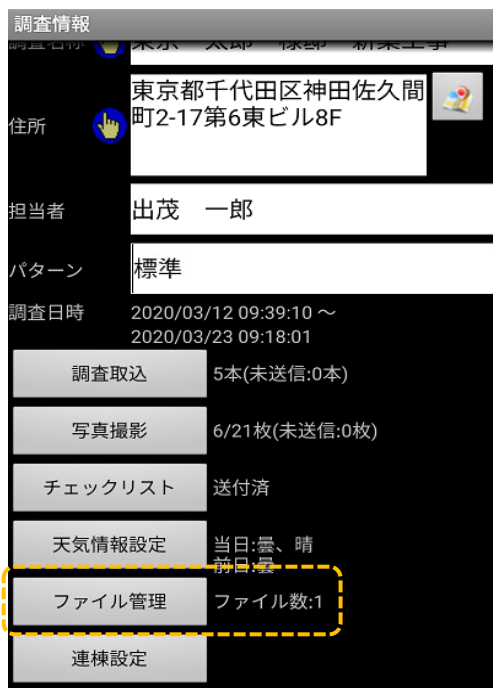
削除後にファイルを閲覧したい場合は、再度ダウンロードからやり直してください。

7. ファイル管理ダウンロード機能を使用する

【スマートフォン・タブレット】

5. ファイル数表示と写真データの送信について

ファイル管理機能にてファイルのダウンロードをしてから物件情報画面に戻ると、「ファイル管理」の右にダウンロードしたファイルの数が表示されます。



調査情報	
住所	東京都千代田区神田佐久間町2-17第6東ビル8F
担当者	出茂 一郎
パターン	標準
調査日時	2020/03/12 09:39:10 ~ 2020/03/23 09:18:01
調査取込	5本(未送信:0本)
写真撮影	6/21枚(未送信:0枚)
チェックリスト	送付済
天気情報設定	当日:曇、晴 前日:曇
ファイル管理	ファイル数:1
連棟設定	

表示されたファイル数は、写真データの送信とは関係ありません。

写真データ送信時にダウンロードしたファイルが送信されることはありません。

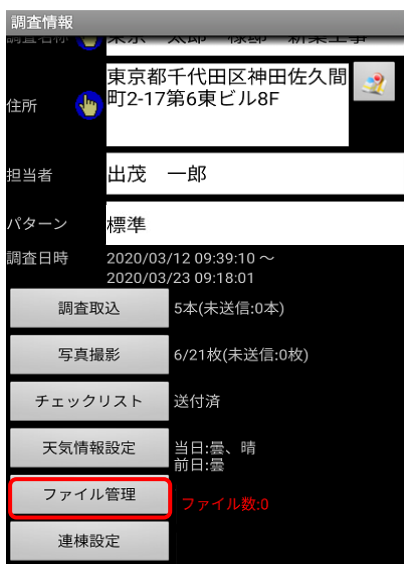
8. ファイル管理一括アップロード機能を使用する 【スマートフォン・タブレット】

1. 一括アップロードを行いたい記憶媒体（USBメモリなど）を外部端子より接続する

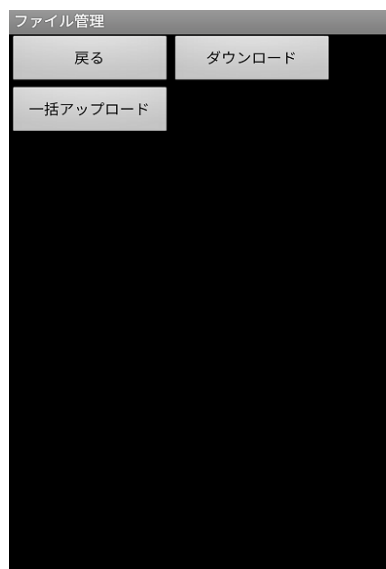


2. ファイル管理画面を表示する

物件情報画面の「ファイル管理」ボタンをタップして、ファイル管理画面を表示します。



物件情報画面



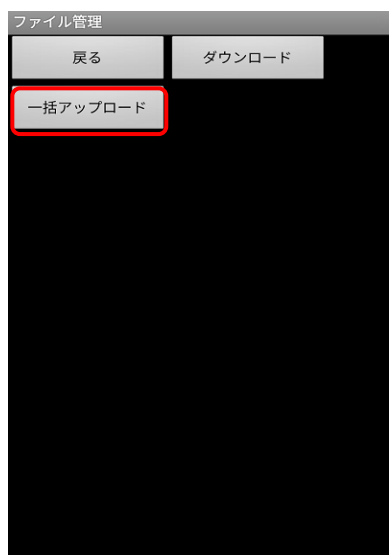
ファイル管理画面

※ アプリのバージョンが古いと「一括アップロード」が表示されないのでご注意ください。
アプリのバージョンアップ方法については1ページ目をご参照ください。

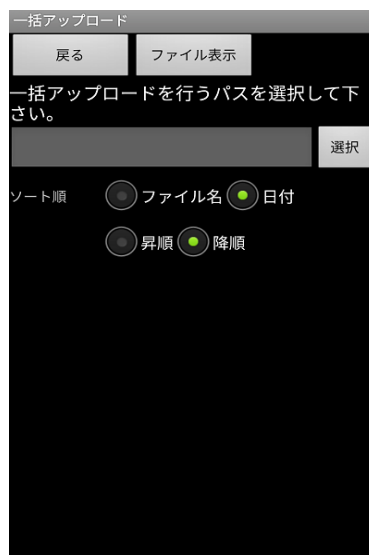
8. ファイル管理一括アップロード機能を使用する 【スマートフォン・タブレット】

3. 一括アップロード画面を表示する

「一括アップロード」をタップし、一括アップロード画面を表示します。

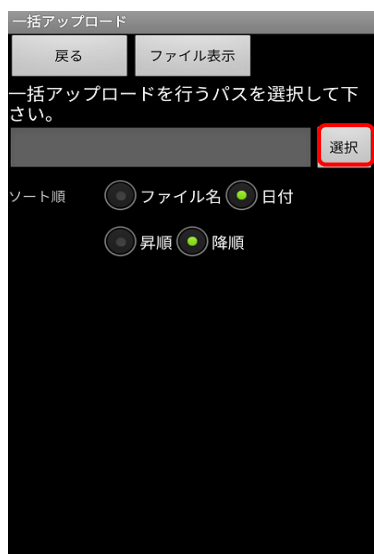


ファイル管理画面

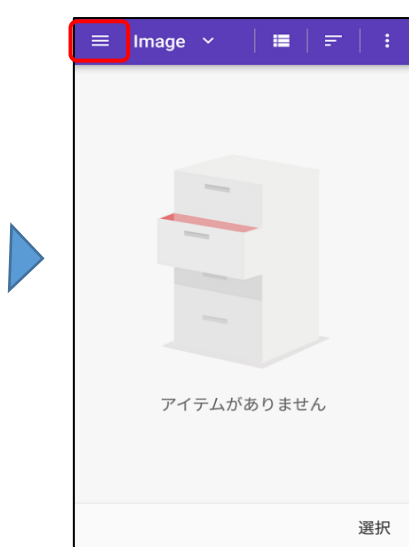


一括アップロード画面

4. アップロードするファイルを選択する



「選択」をタップして一括アップロードするファイルを表示します。



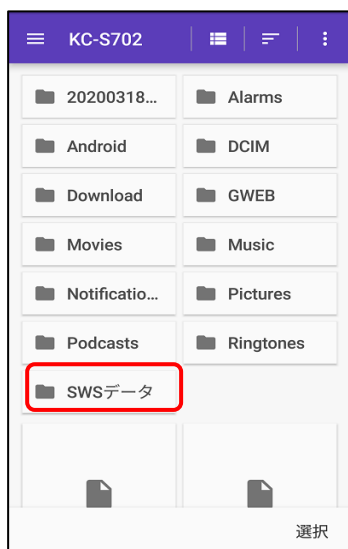
端末のフォルダが表示されるのでメニューボタンをタップします。



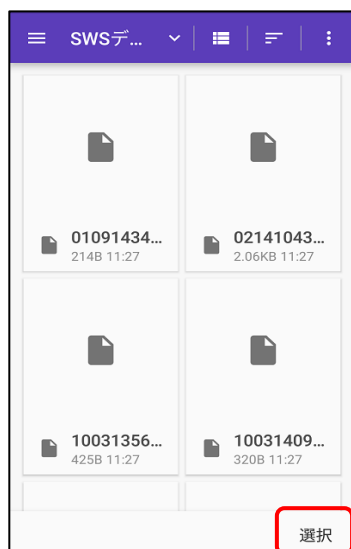
現在使用している端末をタップします。

※ 端末名が表示されない場合、画面右上にある  をタップして「内部ストレージを表示」をタップすると端末名が表示されます。

8. ファイル管理一括アップロード機能を使用する 【スマートフォン・タブレット】



一括アップロードしたいフォルダをタップします。



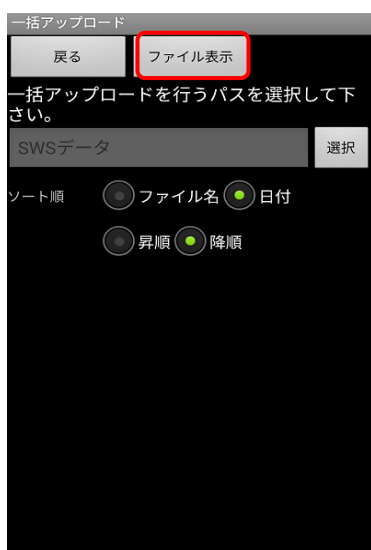
一括アップロードしたいフォルダが開かれるので「選択」をタップします。



選択したフォルダの名称が表示されます。
以上の手順を行うと、一括アップロードしたいフォルダが選択された状態になります。

5. ファイル表示をタップする

ファイル表示をタップして一括アップロードファイル選択画面を表示します。



一括アップロード画面



一括アップロードファイル選択画面

8. ファイル管理一括アップロード機能を使用する 【スマートフォン・タブレット】

6. アップロードするファイルの選択を行う

一括アップロードを行いたいファイルの先頭と最後のファイルを選択し、「アップロード」をタップします。



7. 選択したファイルを一括アップロードする



注 意： アップロードを行ったファイル・フォルダはGeoWebサーバー内物件情報登録画面「ファイル」に格納されます。
操作方法についてはGeoWeb調査版システム 操作マニュアル パソコン編でご確認ください。

9. 調査データを送信する

【スマートフォン・タブレット】

調査データ、写真、チェックリストのデータをGeoWebサーバーへ送信します。
調査情報内の全ての未送信データが送信されます。

1. 調査データの送信を行う。

調査情報画面の「送信」をタップすると、確認メッセージが表示されます。



送信中は画面に送信状況が表示されます。

送信完了メッセージが表示されるまでしばらくお待ちください。

送信が完了すると、物件情報の調査データ・写真の未送信枚数表示が更新されます。



10. 他システムへの連携を指示する

【スマートフォン・タブレット】

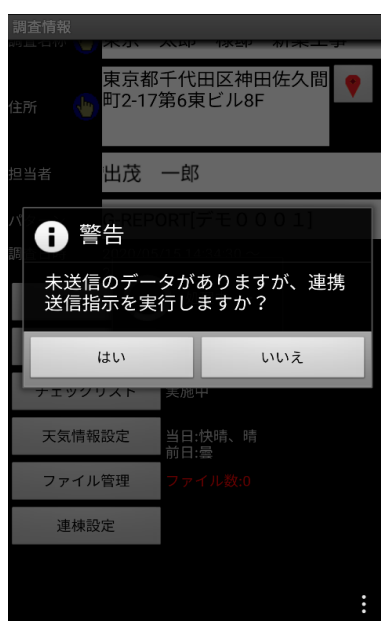
GeoWebサーバーへ送信した調査データを、他の報告書システムへ連携することができます。
スマートフォンから連携指示を送ります。

1. 調査データの調査情報画面を開く

調査情報一覧で連携指示を送りたい調査データを選択して「物件表示」をタップします。



データ未送信状態の場合は調査情報画面で「送信」をタップして、データ送信を行います。



※ データを送信していない状態で「連携送信」を押すと左図の警告が表示されます。
この状態で連携送信を実行しても端末内のデータは連携先のシステムに反映されません。
ご注意ください。

10. 他システムへの連携を指示する

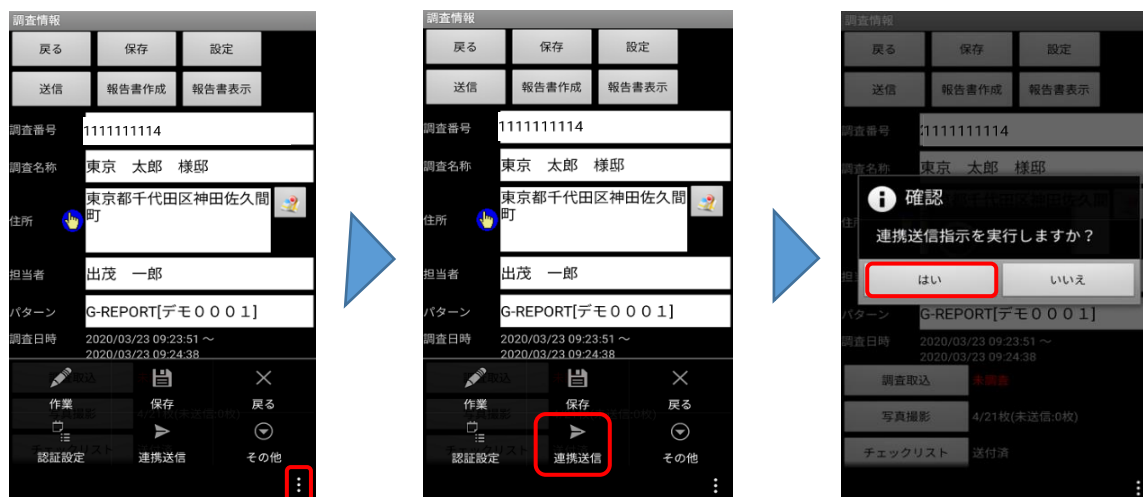
【スマートフォン・タブレット】

2. メニューを開いて、連携指示を送る

スマートフォン本体のメニューキーをタップし、メニューを表示します。

メニューの「連携送信」をタップすると実行確認が表示されます。

「はい」をタップすると連携指示が実行されます。



※ 連携送信が実行できる物件は、他システムから連携された物件のみになります。
通常の物件であれば「連携送信」と表示されず、「送信」と表示され、データの送信が行えます。



通常物件の場合は「送信」のままになります。



連携物件の場合は通常物件とは異なり、「送信」は「連携送信」に変更されます。

11. 報告書の作成指示と表示を行う

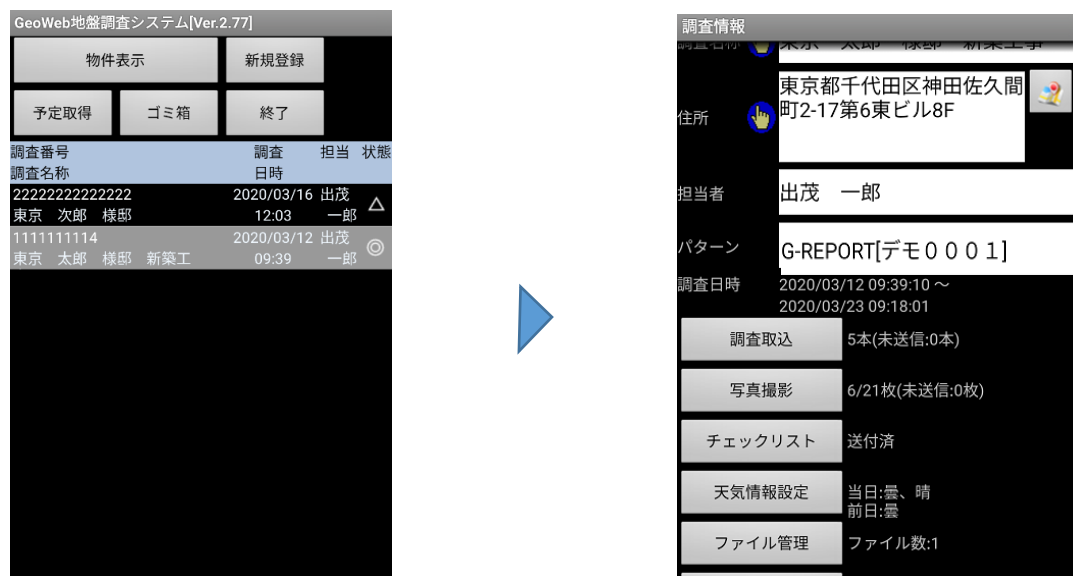
【スマートフォン・タブレット】

スマートフォンから報告書の作成指示を送ります。

完成した報告書はダウンロードしてスマートフォン上で確認することができます。

1. 調査データの調査情報画面を開く

調査情報一覧で報告書作成指示を送りたい調査データを選択して「物件情報」をタップします。



未送信の場合は調査情報画面で「送信」をタップして、データ送信を行います。

2. 認証設定を行う

電子認証が必要な報告書の場合のみ、事前に認証設定を行います。

ご利用のプランにより追加料金が発生する場合がありますのでご注意ください。

スマートフォン本体のメニューキーをタップし、メニューを表示します。

メニューの「認証設定」をタップすると実行確認が表示されます。

「はい」をタップすると認証設定が実行されます。



11. 報告書の作成指示と表示を行う

【スマートフォン・タブレット】

3. 報告書作成指示を送る

調査情報画面で「報告書作成」をタップすると実行確認が表示されます。

「はい」をタップすると報告書作成指示が実行されます。

完成までに数分お時間が必要になります。

4. 報告書を表示する

報告書完了後、調査情報画面で「報告書表示」をタップすると実行確認が表示されます。

「はい」をタップすると報告書をダウンロードして表示します。



確認が終わったら、スマートフォン本体の戻るキーをタップして調査情報画面に戻ります。



12. 連棟設定機能

【スマートフォン・タブレット】

対象の物件を連棟設定に指定することにより、写真撮影画面にて連棟対象の物件を移動し撮影を行うことができます。

1. 連棟設定を行う

調査情報画面の「連棟設定」をタップし、連棟設定を表示します。

調査情報

住所 東京都千代田区神田佐久間町2-17第6東ビル8F

担当者 出茂 一郎

パターン 標準

調査日時 2020/03/12 09:39:10 ~ 2020/03/23 09:18:01

調査取込 5本(未送信:0本)

写真撮影 6/21枚(未送信:0枚)

チェックリスト 送付済

天気情報設定 当日:曇、晴
前日:曇

ファイル管理 ファイル数:1

連棟設定

物件グループ設定画面にて連棟に設定した調査をタップしチェックを付けます。

物件グループ設定

戻る 保存

20200323085152-9074

☒ 22222222222222 東京 次郎 様邸

「保存」をタップし、連棟設定を保存します。

物件グループ設定

戻る **保存**

20200323085152-9074

☒ 22222222222222 東京 次郎 様邸

調査情報画面に戻ります。設定された連棟数が表示されます。

調査日時 2020/03/12 09:39:10 ~ 2020/03/23 20:21:14

調査取込 5本(未送信:0本)

写真撮影 6/21枚(未送信:0枚)

チェックリスト 送付済

天気情報設定 当日:曇、晴
前日:曇

ファイル管理 ファイル数:1

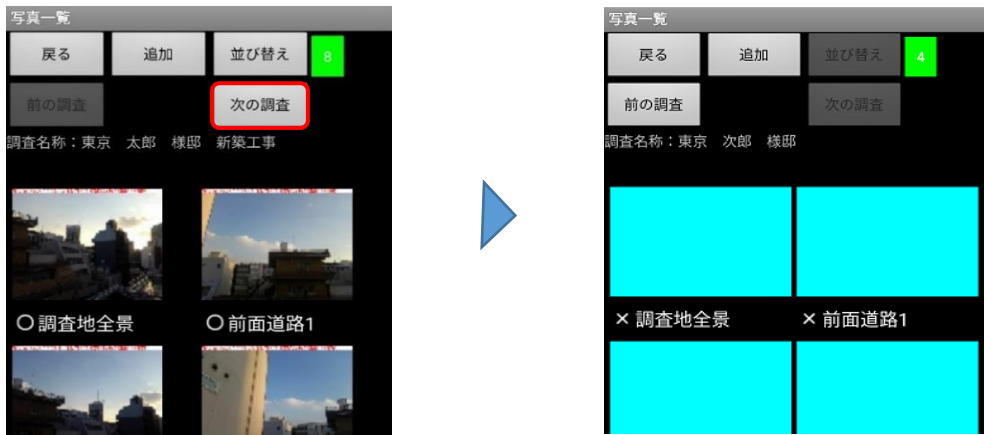
連棟設定 連棟数:2

2. 連棟現場の撮影を連続で行う

調査情報画面にて「写真撮影」をタップし、写真一覧画面を表示します。
連棟設定されている調査の場合、「前の調査」、「次の調査」が使用可能になります。



「前の調査」、「次の調査」をタップすることで連棟設定されている調査データを移動することができます。
調査データを移動し、連続して撮影を行うことができます。



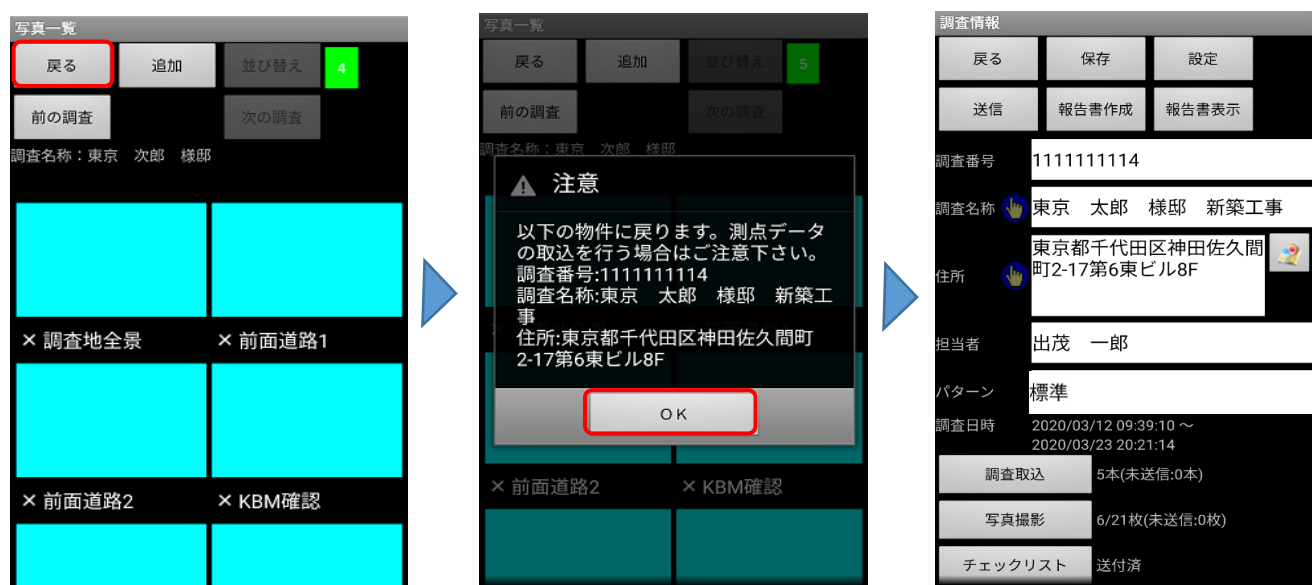
項目	内容
前の調査	連棟設定に指定されている調査データで前の調査データを表示します。 ※調査一覧画面の表示順で現在表示中の調査の前の調査を表示します。
次の調査	連棟設定に指定されている調査データで次の調査データを表示します。 ※調査一覧画面の表示順で現在表示中の調査の次の調査を表示します。
写真フレーム	未撮影の写真フレームをタップすることでカメラが起動します。

「戻る」をタップすると、写真一覧画面を開いた調査情報画面に戻ります。



「前の調査」、「次の調査」で移動した写真一覧にて「戻る」をタップすると下図の確認が入ります。

「OK」をタップすると、写真一覧画面を開いた時の調査情報画面に戻ります。



※ 連棟設定をした場合、写真一覧から「戻る」をタップすると、最初に「写真撮影」をタップした物件へ戻ります。

写真撮影後に調査取込等を行う場合は、取得する物件が正しいかご確認ください。

13. 調査データを削除する

【スマートフォン・タブレット】

端末本体のメモリ空き容量が少なくなってくると、調査データや写真データの追加、システムのアップデートに失敗する等、作業に支障をきたす可能性があります。

サーバーへ送信が完了している等の理由でスマートフォン内で保存しておく必要のないデータをこまめに削除すると、空き容量の確保の他に、GeoWeb調査版システム起動時等の調査データの一覧表表示処理の速度改善が期待できます。

1. 削除する調査データを選択する

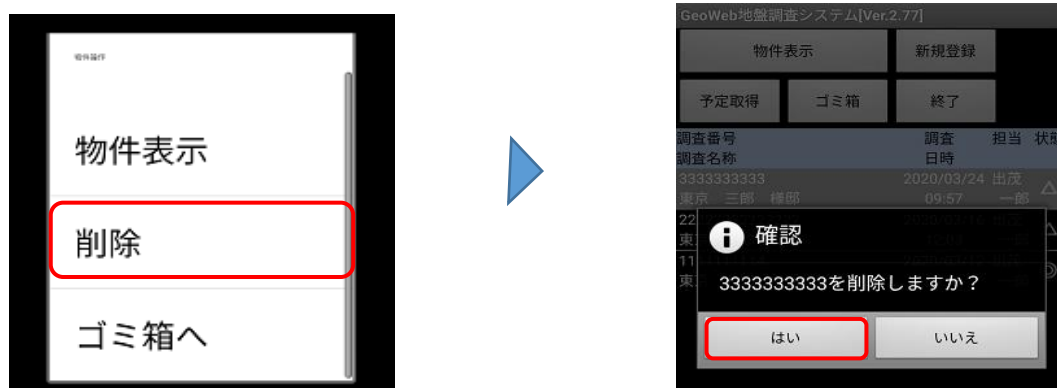
調査情報一覧より削除対象のデータを選択し、長押しします。



2. 調査データの削除確認をする

物件操作メニューの「削除」をタップすると削除確認が表示されます。

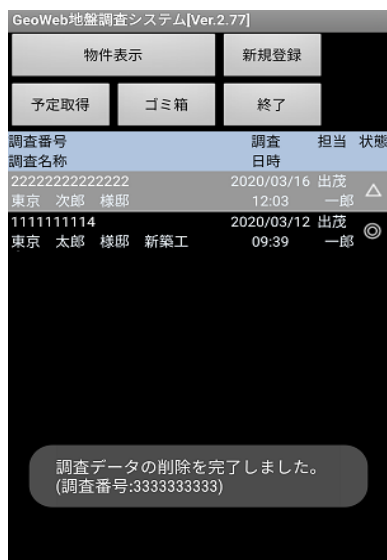
「はい」をタップするとデータ削除を実行します。



13. 調査データを削除する

【スマートフォン・タブレット】

調査データの削除が完了すると、完了メッセージが表示され、調査情報一覧が再表示されます。



注意：削除されたデータは元に戻すことができません。
削除を行う場合は十分に確認の上、実行して下さい。

14. ゴミ箱機能を使用する

【スマートフォン・タブレット】

ゴミ箱機能の設定を行うと、指定日以前の物件情報を自動でゴミ箱へ移動させることができます。ゴミ箱へ移動した物件情報はメイン画面には表示されなくなり、GeoWeb調査版システム起動時の一覧表表示処理の速度改善が期待できます。

1. ゴミ箱機能を有効にする

メイン画面の「ゴミ箱」ボタンをタップし、ゴミ箱画面を表示します。



メイン画面



ゴミ箱画面

「設定」をタップして、ゴミ箱設定画面を表示します。



項目	内容
ボタン	
戻る	メイン画面に戻ります。
すべて選択	明細のすべての物件情報を 選択状態にします。
すべて解除	明細のすべての物件情報の 選択を解除します。
復旧	明細で選択中の物件情報を メイン画面に復旧させます。
完全削除	明細で選択中の物件情報を 完全に削除します。
設定	ゴミ箱設定画面を表示します。
明細	
チェックボッ クス	復旧または完全削除の操作を する場合にONにします。
物件番号	物件番号が表示されます。
物件名称	物件名称が表示されます。

14. ゴミ箱機能を使用する

【スマートフォン・タブレット】

ゴミ箱設定画面で、各項目を設定して「設定」ボタンをタップします。

ゴミ箱設定

戻る

設定

ゴミ箱の設定を行って下さい。

☒

 ゴミ箱機能を有効にする

15

▲▼

日以上前の物件データは自動的にゴミ箱へ移動する

ゴミ箱 最大件数：

500

▲▼ 件

※設定した最大件数を超えた場合はメッセージが表示されます。

☐

 自動削除を有効にする

20

▲▼

日以上前の物件データは自動的に完全削除を行う

※設定した日数を経過した物件データは自動的に完全削除されます。

ゴミ箱設定画面

項目	内容
戻る	ゴミ箱画面に戻ります。
設定	設定内容を保存し、ゴミ箱画面に戻ります。
ゴミ箱機能を有効にする	チェックを入れると設定した内容で、ゴミ箱機能を使用できます。
ゴミ箱移動対象日	ゴミ箱へ移動する物件情報の日付を設定します。
最大件数指定	ゴミ箱に保存する物件情報の最大件数を指定します。
自動削除を有効にする	チェックを入れると自動削除対象日の日付以前の物件情報が自動的に削除されます。初期状態では無効に設定されています。
自動削除対象日	自動完全削除する物件情報の日付を設定します。

ゴミ箱画面で「戻る」をタップしてメイン画面に戻ると、ゴミ箱機能の処理が開始されます。

注 意： ゴミ箱機能の設定後にメイン画面を表示すると、設定した条件に該当する物件情報をゴミ箱へ移動する処理が開始され、移動が完了するまでGeoWeb調査版システムの操作ができなくなります。
メイン画面にたくさんの物件情報がたまった状態では、移動処理に時間がかかることがあるので、ゴミ箱機能の設定は時間があるときに行ってください。

2. ゴミ箱内の物件情報をメイン画面に復旧させる

ゴミ箱画面の明細で、復旧させたい物件情報のチェックボックスをONにして、「復旧」をタップします。

確認メッセージで「はい」をタップすると、物件情報が復旧されます。



例) 「テスト様邸①」を復旧します。

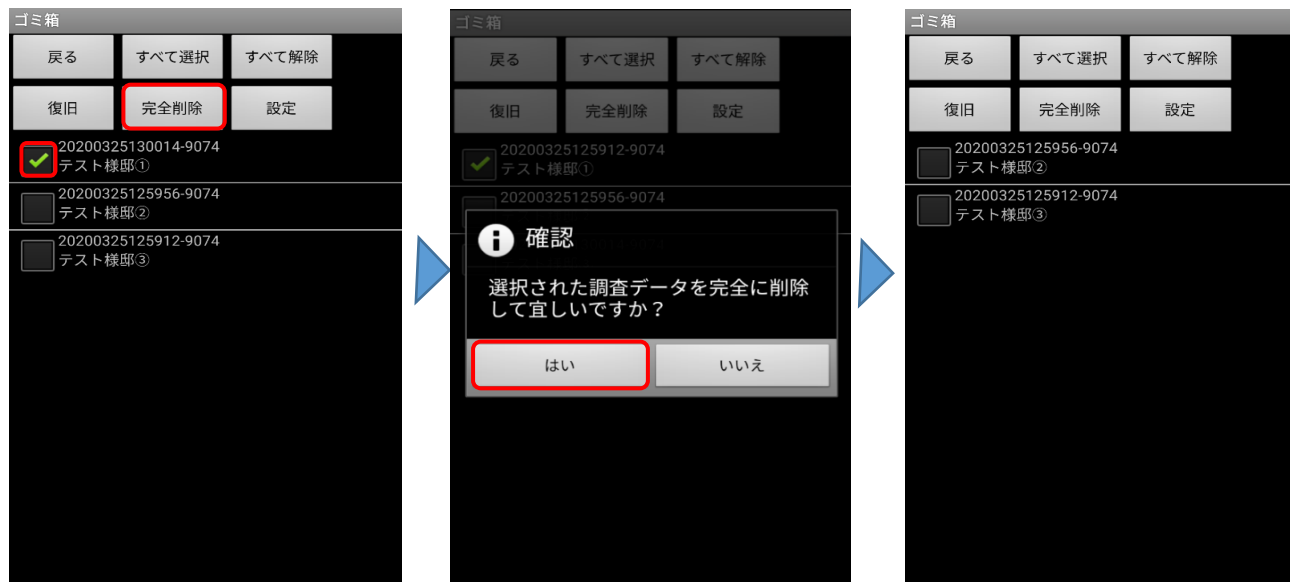


ゴミ箱から「テスト様邸①」が削除され、メイン画面に復帰しています。

3. ゴミ箱内の物件情報を完全に削除する

ゴミ箱画面の明細で、完全に削除したい物件情報のチェックボックスをONにして、「完全削除」をタップします。

確認メッセージで「はい」をタップすると、物件情報が完全に削除されます。



「テスト様邸①」を完全削除します。

「テスト様邸①」は
完全に削除されました。

注 意： 完全削除した物件情報は元に戻すことはできません。
操作の実行は十分ご注意ください。

GeoWeb調査版システムのシステム設定を行います。

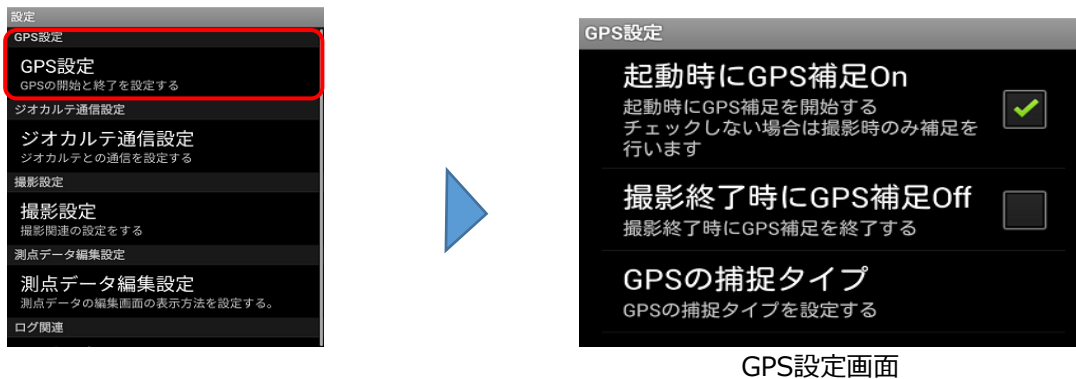
1. 設定画面を表示する

メイン画面で、スマートフォン・タブレット本体のメニューキー「・・・」をタップすると、画面下部にメニューが表示されます。「設定」をタップすると設定画面が表示されます。



2. GPSに関する設定を行う

設定画面の「GPS設定」をタップします。GPS設定画面が表示されます。

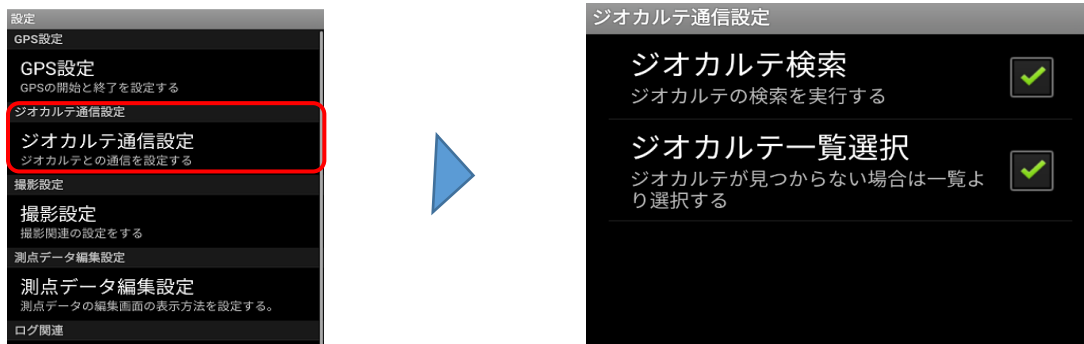


項目	内容
起動時にGPS捕捉On	GeoWeb調査版システムの起動時にGPSの捕捉を開始したい場合はチェックをONにします。チェックOFFの場合は撮影時のみGPSの捕捉を行いバッテリーの消費を抑えることが期待できますが、GPSの捕捉に時間がかかる場合があります。通常はチェックONの設定をおすすめします。
撮影終了時にGPS捕捉Off	写真の撮影を終了し物件情報画面に戻るときにGPSの捕捉を終了したい場合はチェックをONにします。バッテリーの消費を抑えることが期待できますが、GPSの捕捉に時間がかかる場合があります。チェックOFFの場合はGeoWebフォトアプリを終了するまでGPSの捕捉を続けます。通常はチェックOFFの設定をおすすめします。

項目	内容
GPSの捕捉タイプ	「通常」「タフパッド向け」のどちらかを選択します。パナソニック製タフパッドを使用中の場合は「タフパッド向け」を選択します。 その他の機種は「通常」の選択で問題ありませんが、GPSの捕捉が不安定な場合は「タフパッド向け」を選択してお試しください。

3. ジオカルテ通信設定に関する設定を行う

設定画面の「ジオカルテ通信設定」をタップします。ジオカルテ通信設定画面が表示されます。



項目	内容
ジオカルテ検索	調査データを取得する際、スマートフォン周辺にあるGeoWebPorterが取り付けられたジオカルテを検知します。
ジオカルテ一覧選択	ジオカルテ検索時にジオカルテを検知できなかった場合、端末に登録されているジオカルテ一覧から検索することができます。

4. 撮影設定に関する設定を行う

設定画面の「撮影設定」をタップします。撮影設定画面が表示されます。



項目	内容
GPS無写真の送信	GPS情報有りの写真と無しの写真を一枚ずつGeoWebサーバーへ送信します。
カメラ画面表示設定	カメラ画面の上下を反転させたい場合はチェックをONにします。

4. 測点データに関する設定を行う

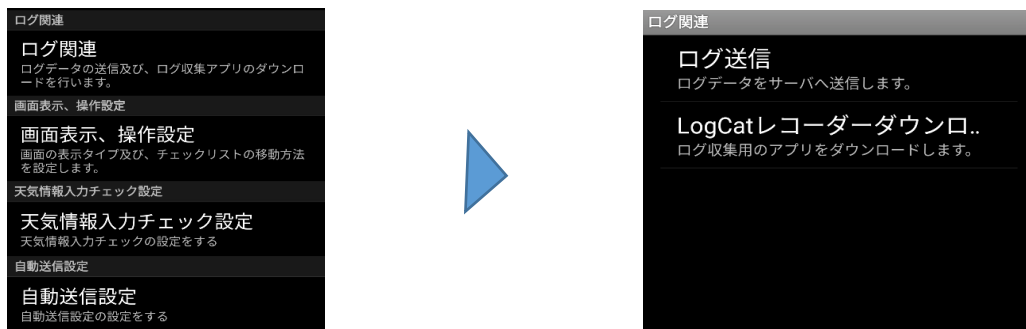
設定画面の「測点データ編集設定」をタップします。測点データ編集設定画面が表示されます。



項目	
横入力タイプ	測点データの土質入力時に表示される画面を横向きにします。
縦入力タイプ (低解像度) (高解像度)	測点データの土質入力時に表示される画面を縦向きにします。 ご使用いただく端末に応じて解像度をお選びください。

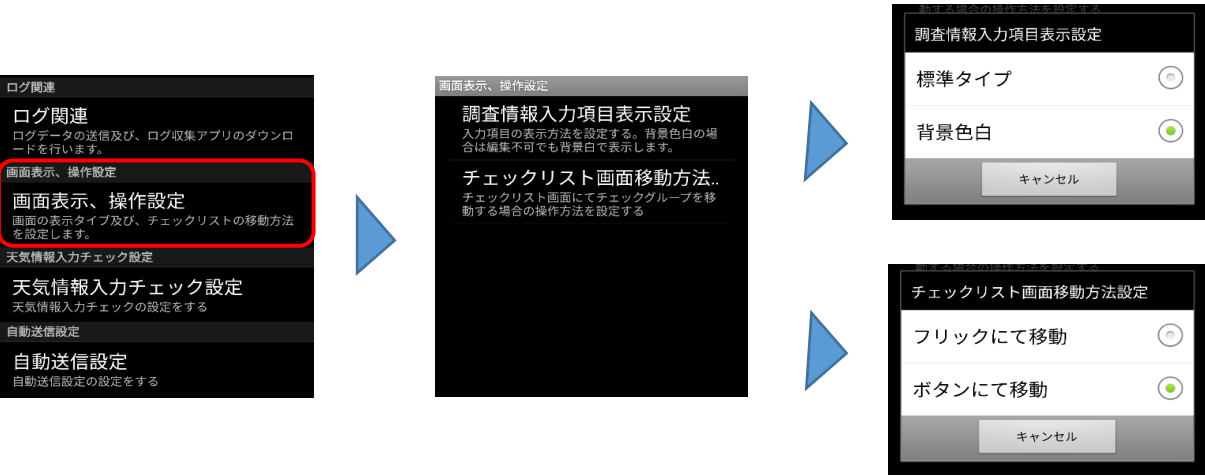
5. ログに関する設定を行う

設定画面の「ログ関連」をタップします。ログに関連する画面が表示されます。



項目	内容
ログ送信	タフパッドにて不具合が起こった際にタップすると、端末で操作したログ情報をGeoWebサーバーへ送信します。
LogCatレコーダーダウンロード	タフパッドにて不具合が起こった際に、端末で操作したログ情報を送信していただく為のアプリになります。

6. 画面表示、操作設定に関する設定を行う
- 設定画面の「画面表示、操作設定」をタップします。
- 画面表示、操作設定画面が表示されます。



項目	内容
調査情報入力項目表示設定	物件情報欄の調査番号、担当者、パターン部分の背景色を変更できます。
チェックリスト画面移動方法設定	チェックリストの操作時にフリック操作によって次の項目へ移動するか、ボタン操作のみで次の項目へ移動するかを選択できます。

7. 天気情報入力チェック設定に関する設定を行う
- 設定画面の「天気情報入力チェック設定」をタップします。
- 天気情報入力チェック設定画面が表示されます。



項目	内容
天気情報入力チェック設定	天気情報が未入力の状態でデータを送信する際に、天気情報の入力チェックが行われるようになります。

8. 自動送信設定に関する設定を行う

設定画面の「自動送信設定」をタップします。自動送信設定画面が表示されます。



項目	内容
自動送信設定	スマートフォン・タブレットのスリープ時に、未送信の写真データを自動的に送信したい場合はチェックをONにします。初期設定ではONに設定されています。

自動送信設定をONにして画面を消灯すると、60秒後に未送信の「調査データ」「写真データ」「チェックリスト」等の調査情報内の未送信を開始します。画面を再度点灯させると、以下のような画面が表示されることがあります。

■ 画面消灯から60秒以内に画面を点灯したとき



自動送信までの秒数をカウントダウンしています。

GeoWeb調査版システムの作業を続行したい場合は「キャンセル」をタップして待機を中止してください。

ご利用の機種により左図のメッセージが表示される場合があります。
通常は画面点灯時に自動で待機中止となり、このメッセージは表示されません。

■ 画面消灯から60秒経過後に画面を点灯したとき



自動送信が始まっています。

GeoWeb調査版システムの作業を続行したい場合は「キャンセル」をタップして待機を中止してください。

自動送信は、送信中の写真データの送信が終わり次の写真データの送信を開始する前に中止されます。